

令和3年度 事務事業評価シート（1）

〔令和2年度事務事業〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害者（児）移動支援事業			事業番号	011-146
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害福祉サービス課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
	無		現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう		ターゲット	10.2
		有		取組	障害者児及びその家族に対する支援				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
	無		現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画					
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			障害者総合支援法第77条、堺市障害者移動支援費の支給等に関する要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	身体障害者（全身性障害者）・知的障害者・精神障害者・障害児					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	社会参加・余暇活動を支援することで、地域で生活することを支援する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	屋外での移動が困難な方に対してガイドヘルパーが付き添いを行うことにより、外出の際の移動を支援する。利用料については、一定の時間数までは無料、それを超える分については30分当たり80円。利用時間の上限あり。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
9	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	障害者児の社会生活上必要不可欠な外出支援及び余暇活動等社会参加の促進						
	当該目標を設定した理由	本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。					
	目標に対する実績	延べ利用人数27,593人（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	サービス利用時間	時間	目標値	－	－	－	
			実績値	533,101	386,901		
			達成率	－	－		
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
目標値の設定根拠・算出方法	サービス利用時間（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	障害者（児）移動支援事業	事業番号	011-146
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	1,087,390	1,088,303	1,098,812	855,027	1,000,304
	国支出金	546,895	520,377	548,047	532,739	519,225
	府支出金	273,447	259,750	274,023	265,711	259,639
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	267,048	308,176	276,742	56,577	221,440
14	人件費 (b)	11,560	11,480	12,360	12,360	12,360
15	年間経費(c)=(a)+(b)	1,098,950	1,099,783	1,111,172	867,387	1,012,664

事業費の内訳

(単位：千円)

	項 目	年度		事業費		うち 一般財源	項 目	年度		事業費		うち 一般財源
		R2	決算	833,389	34,939			R2	決算			
16 事 業 費 内 訳	障害者（児）移動支援事業(扶 助費)	R3	予算	1,000,304	221,440			R3	予算			
		R2	決算	21,638	21,638			R2	決算			
	障害者（児）移動支援事業(委 託料)	R3	予算	0	0			R3	予算			
		R2	決算					R2	決算			
		R3	予算					R3	予算			
		R2	決算					R2	決算			
		R3	予算					R3	予算			
		R2	決算					R2	決算			
		R3	予算					R3	予算			
		R2	決算					R2	決算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和元年度	令和2年度
			533,101	386,901
17	① サービス利用時間	時間	533,101	386,901
	② 上記①にかかる年間経費	千円	1,099,783	867,387
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,063	2,242
備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	単独で外出することが困難な障害者（児）に対する社会生活上必要不可欠な社会参加のための支援であり、単位当たりの経費については、システム関係の経費が加わったこともあり、前年度から増えているが、外出困難な障害者（児）の移動の確保に繋がっていることを考慮すると妥当であると 考えている。なお、令和2年度は、サービス提供人数については顕著な増減は見られなかったが、事業費や利用時間についてはコロナ禍による短時間 利用のための事業費減が見られる。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業は、単独で外出することが困難な障害者（児）に対する社会生活上必要不可欠な社会参加のための支援であり、障害者（児）の社会 参加の促進に寄与するものと考えている。
----	---